

2010年秋号
発行日2010年10月1日

南桜公園で防災訓練に参加しました。

9月9日、西新橋2丁目の南桜公園にて防災訓練が行われました。周辺のテナント様も数多く参加され、総勢500名の近隣住民、在勤者の参加がありました。



応急救護訓練(AED)



煙体験ハウス



初期消火訓練



災害伝言ダイヤル171

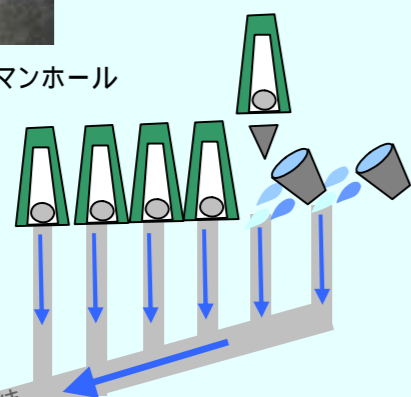


仮設トイレ用ツールとマンホール

マンホールトイレの仕組み

南桜公園では10カ所にマンホールトイレが設置されています。

テントを設置する。井戸水などでマンホールに水を溜める。1個のマンホールあたりトイレ使用約500回分を直結のタンクに溜めることができます。溜まったら、レバーを引上げ、直接下水に流します。



下水道に直結



レバーの引き上げ体験もありました。災害用井戸も各所に設置されています。



中央管理センター 竹村氏より 災害時の心得ワンポイント

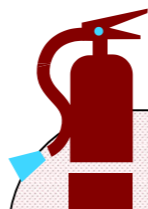


大きな声を出す目的
周りに対して知らせるため
自分の気持ちをしっかりさせるため

むやみに声を出してはいけない状況
煙(有毒ガス)が充満している時
長期で閉じ込められている時
(体力を消耗させる可能性)



臨場感あふれる救出訓練でした。はしご車は8階までの高さに対応できるそうです。



消火器の話 ~自宅の消火器は安全ですか?~

昨年度は全国にて計5件老朽化した消火器が破裂し、子供が重傷を負う事故が発生しました。事故を踏まえ、2010年7月16日に「老朽化消火器の破裂事故を踏まえた安全対策」の報告書の取りまとめが総務省消防庁から公表されました。安全対策の資料をもとに重点をまとめてみました。

事故の原因
屋外に置かれるなど雨風にさらされた結果、本体の腐食が進み強度が劣化した状態で操作された。経年劣化により消火器の粉末が固化し、本体の金属部分の腐食と併せて、結果、放射時に破裂。事故が起きた消火器は多くは製造から20年以上経っている。国内生産の8割を占める加圧式の消火器は、放射操作時に急激に加圧されるため人的被害が高い。事故の内訳が加圧式が95%と大半を占めている。

そこで今後住宅に向けて推奨されているのが常時圧力が蓄えられている蓄圧式の消火器です。住宅式(蓄圧式)であれば保守点検や薬剤の詰め替えがない、使用期限付きの消火器になります。価格の低減などを踏まえて、今後普及が促進されていきます。

また2010年より、全国共通の廃消火器回収・リサイクルシステムが立ち上げられました。いざという時に備えている消火器が返って危険を及ぼす可能性があります。ご自宅の消火器をチェック、また必要があればリサイクルを行い、いざという時の備えを着実にいきましょう。



消火器リサイクル
促進センターHP

消火器リサイクル 検索

住宅用消火器(蓄圧式)
使用期限3~5年。詰め替えなし。普通火災、天ぷら油火災適応、ストーブ火災適応、電気火災適応。

義務設置用消火器(加圧式、ビル・工場など)
使用期限8年。保守点検必要。普通火災・油火災・電気火災など適応火災を示す色のマーク表示。

Forum S

貸会議室・ホール

forum-s.jp
平日及び土日も
22時まで
ご利用可能!

5東洋海事ビル1階では、イベントや商品説明会での利用が可能です。

新橋駅から徒歩5分。シアター型なら最大147名まで収容可能な1階

ガラス面の貸会議室です。飲食等パーティー対応もしております。

サンブリヂビルテクノ(株) Forum S 米田・黒田 電話03-3438-3238

MOMENTO SHIODOME

2011年3月末竣工のMOMENTO SHIODOMEの
工事進捗情報のお知らせ



1階ガレリアの完成予想パース図(左)と現場写真(右)

14階までの躯体立ち上げを
終了しました。

10月には23階まですべての
躯体が立ち上がる予定です。



サンブリヂグループのニュースを随時更新しております。
ホームページも是非ご覧ください。

<http://www.sunbridge.co.jp> サンブリヂ 検索

発行者：サンブリヂリアルエステート株式会社 営業部営業企画課